SmartVision/PLAYER

操作ガイド

このマニュアルの表記について

◆本文中の記載について

・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
ポイント	そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

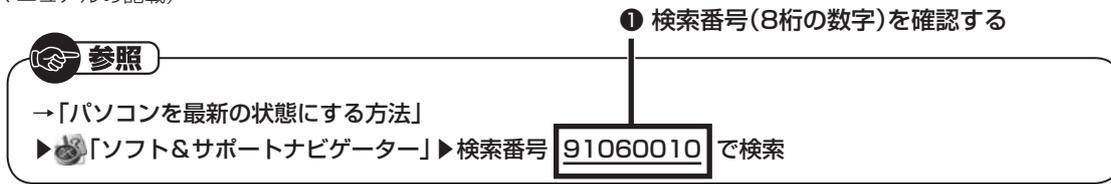
【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。
『　』	『　』で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
「ソフト＆サポートナビゲーター」	画面で見るマニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。 「ソフト＆サポートナビゲーター」はデスクトップのタスク バーにある（ソフト＆サポートナビゲーター）アイコンをクリックして起動します。

◆番号検索について

このマニュアルに出てくる検索番号(8桁の数字)を画面で見るマニュアル「ソフト&サポートナビゲーター」で入力して検索すると、詳しい説明や関連する情報を表示できます。

◆利用方法

例)検索番号が「91060010」の場合

(マニュアルの記載)

(「ソフト&サポートナビゲーター」の画面)

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

TVモデル	TV内蔵モデルと、ワイヤレスTVデジタル添付モデルのことです(デジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです)。
TV内蔵モデル	地上/BS/110度CSデジタル放送のチューナー(レコーダー)を内蔵しているモデルのことです。搭載している「SmartVision」でテレビとひかりTVを見ることができます。
ワイヤレスTV デジタル添付モデル	「ワイヤレスTVデジタル」が添付されたモデルのことです。ワイヤレスLANを使って地上/BS/110度CSデジタル放送をパソコンに送信し、搭載している「SmartVision」でテレビとひかりTVを見ることができます。
地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル	チューナー(レコーダー)を2つ内蔵しているモデルのことです。2つのチューナー(レコーダー)によって同じ時間帯に放送されている番組を2つまで録画できます。
地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル	チューナー(レコーダー)を1つ内蔵しているモデルのことです。
ぱっと観テレビモデル	パソコンを起動しなくてもテレビを楽しむことができる「ぱっと観テレビ」機能を搭載しているモデルのことです。

※:上記のモデル(機種)は、NEC製のパソコンを指します。

◆このマニュアル中で使用している以下の用語は、次のような意味で使用しています

メディアサーバー	デジタル録画番組の配信(DTCP-IP)に対応したHDDレコーダーやパソコンのことです。
TVサーバー	メディアサーバーとしての機能に加え、テレビ機能(ライブ配信、録画予約など)に対応したパソコンのことです。対象は2012年5月以降に発売された、「SmartVision」が搭載された「地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル」と「ぱっと観テレビモデル」です。
ライブ配信	現在放送中の番組を配信することです。

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2） 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3） 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
（4） 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5） 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6） 海外NECでは、本製品の保守･修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7） 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows® 8、Windows® 8 Proおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
（8） ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
（9） あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

商標について

SmartVisionは、NECパーソナルコンピュータ株式会社の登録商標です。
デジオン、DiXiMは デジオンの登録商標です。
ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
ディーガはパナソニック株式会社の商標です。
G-GUIDE for Windows は、米国Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国Rovi Corporation およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

SmartVision/PLAYERでテレビを楽しむ

SmartVision/PLAYERについて

SmartVision/PLAYERは、テレビの受信機能がないパソコンでテレビを楽しむためのソフトです。
SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでテレビを楽しむには、TVサーバーやメディアサーバー、およびホームネットワークの準備が必要です。

■SmartVision/PLAYERでテレビを見るしくみ

TVサーバーでテレビ番組が受信され、その映像がホームネットワークを経由してSmartVision/PLAYERがインストールされたパソコンに配信されます。

■SmartVision/PLAYERの機能

SmartVision/PLAYERには次の機能があります。
・TVサーバーで受信した現在放送中の番組を視聴する
・TVサーバーやメディアサーバーで録画した番組を再生する
・TVサーバーで取得したテレビの番組表を確認する
・TVサーバーに録画の予約を入れる※
※録画した番組のデータは、TVサーバーのハードディスクに保存されます。SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンには保存されません。

TVサーバーとして使用できるパソコン

・2012年5月以降に発売された、地デジ/BS/110度CS･ダブルチューナーモデル
・2012年5月以降に発売された、ぱっと観テレビモデル

このモデルをTVサーバーとして使用するときは、SmartVision/PLAYERのすべての機能(テレビの視聴、録画番組の再生、番組表、録画予約)が利用できます。

メディアサーバーとして使用できるパソコン

[NEC製のパソコンの場合]
「ホームネットワークサーバー powered by DiXiM」を搭載したTVモデルのうち、以下のモデルが該当します。
・2012年5月より前に発売された、地デジ/BS/110度CS･ダブルチューナーモデル
・地デジ/BS/110度CS･シングルチューナーモデル
・ワイヤレスTVデジタル添付モデル

[他社製のパソコンの場合]
デジタル録画番組の配信(DTCP-IP)に対応したパソコン
※DTCP-IPに対応した機種でも、メディアサーバーとして使用できない場合があります。

これらのパソコンをメディアサーバーとして使用するときは、SmartVision/PLAYERで録画番組の再生ができます。

メディアサーバーとして使用できる機器について

SmartVision/PLAYERで使用できるメディアサーバーとして、動作が確認されている機器について詳しくは、次のURLをご覧ください。

http://121ware.com/catalog/taioukiki/

SmartVision/PLAYERを使うための準備

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定の前に

次の準備が必要です。

■TVサーバーやメディアサーバーとして使用するパソコンの準備

パソコンのセットアップ(アンテナケーブルの接続やB-CASカードのセットを含む)を済ませ、SmartVisionの初期設定を完了してください。

チェック

ワイヤレスTVデジタル添付モデルは、ワイヤレスTVデジタルを含めたテレビの設定が必要です。

■リモートパワーオン(Wake on LAN)機能を利用するための準備

リモートパワーオン(Wake on LAN)機能とは、ネットワークに接続された機器を遠隔操作で起動させる機能です。ホームネットワーク上のメディアサーバーなどを自動で起動させることができるので、設定しておくと便利です。リモートパワーオン(Wake on LAN)機能の設定は、TVサーバーやメディアサーバー側でおこなってください。

[TVサーバーと、メディアサーバーがNEC製のパソコンの場合]

TVサーバーまたはメディアサーバー側の「ソフト&サポートナビゲーター」をご覧になり、設定手順を確認してください。

「ソフト&サポートナビゲーター」の画面上部の検索欄に「リモートパワーオン」と入力して「検索」をクリックすると、「リモートパワーオン」に関する情報が表示されますので、目的の項目を選んで設定してください。

※2012年の秋冬発売モデルの場合は、「ソフト&サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」または「ネットワーク(有線・無線(Bluetooth含む))」-「LANネットワークの設定」の「リモートパワーオン(WoL(Wake on LAN))機能を利用する」をご覧ください。

[メディアサーバーが各社のパソコン、レコーダー、NASなどの場合]

各機器のマニュアルの記載にしたがってリモートパワーオンの設定をおこなってください。

チェック

- リモートパワーオン(Wake on LAN)機能は有線LANでのみ利用できます。
- TVサーバーまたはメディアサーバーにサインイン(ログオン)パスワードが設定されている場合は、シャットダウン(電源オフ)の状態から、リモートパワーオン(Wake on LAN)機能で起動することはできません。TVサーバーやメディアサーバーを、シャットダウン(電源オフ)状態からリモートパワーオン機能で起動する場合は、TVサーバーやメディアサーバーのサインイン(ログオン)パスワードを設定しないでください。
- 機器によってはリモートパワーオン(Wake on LAN)機能がないものもあります。

■ホームネットワークの準備

1.このパソコンの準備(ホームネットワークに接続する設定)

次の手順で、ネットワークの状態を確認してください。

①スタート画面で「デスクトップ」をクリック

②チャーム バーを表示して「設定」-「コントロール パネル」をクリック

③「ネットワークとインターネット」-「ネットワークと共有センター」をクリックし、表示される画面で「アクティブなネットワークの表示」欄を確認する

「パブリック ネットワーク」が選択されているときは、次の手順で「プライベート ネットワーク」に設定を変更してください。「プライベート ネットワーク」と表示されている場合は、TVサーバーまたはメディアサーバーの準備に進んでください。

①スタート画面で「デスクトップ」をクリック

②デスクトップの画面右下の通知領域にある、またはをクリック

③「接続」または「Wi-Fi」にある、現在接続しているネットワークの名称を右クリックし、「共有のオン/オフを切り替える」をクリック

④「PCの共有をオンにしてこのネットワークデバイスに接続しますか?」の画面で、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリック

2.TVサーバーまたはメディアサーバーの準備

1 ホームネットワークに接続する設定をおこなう

各機器により手順が異なります。各機器に添付のマニュアルをご覧になり、設定をおこなってください。

2 このパソコンからTVサーバーまたはメディアサーバーへのアクセスを許可するための設定と、著作権保護コンテンツの配信をするためのライセンス取得をおこなう

[TVサーバーと、メディアサーバーがNEC製のパソコンの場合]

モデルによって設定手順が異なります。詳しくは、TVサーバーやメディアサーバーに添付のマニュアルをご覧ください。

ここでは例として、2012年の秋冬発売モデル(Windows 8)の場合を説明します。

①チャーム バーの「検索」-「アプリ」をクリックし、一覧から「サーバー設定ツール」をクリック

「サーバー設定ツール」が起動します。

②「アクセス権の設定」タブをクリックし、左側の「拒否リスト」からコンテンツを公開するクライアント(このパソコン)を選んでをクリック

メッセージが表示された場合は、内容を確認して「OK」をクリックしてください。

③「デジタル録画番組の配信」タブをクリックし、「ライセンスを取得する」ボタンをクリック

ライセンスの取得が完了したというメッセージが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

※すでにライセンスを取得しているときは、「ライセンスは有効です」といったメッセージが表示されます。この場合はライセンスを取得する必要はありません。

④「サーバー設定ツール」の × をクリック

チェック

- サーバー設定ツールの起動手順やタブの名称はお使いのモデルにより異なることがあります。
- ライセンスを取得するにはインターネットへの接続が必要です。
- 2011年の夏発売モデルより以前のモデルでライセンスを取得するには、製品に添付された『デジタル放送録画番組配信機能をお使いのお客様へ』に記載されているライセンスキーを入力する必要があります。

[メディアサーバーが各社のパソコン、レコーダー、NASなどの場合]

各機器に添付のマニュアルをご覧になり、設定をおこなってください。

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定

チェック

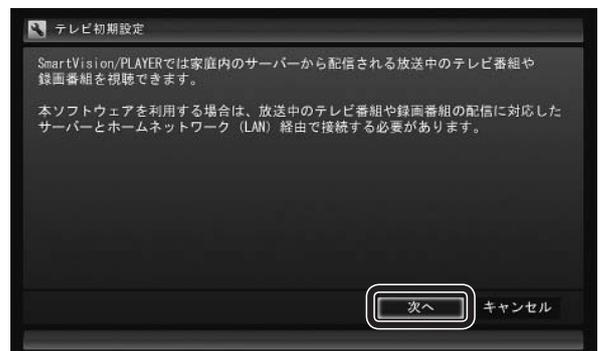
TVサーバーを接続する場合は、初期設定の前に、あらかじめTVサーバーの電源を入れてください。

1 チャーム バーを表示し、「検索」をクリック

2 「アプリ」をクリック

3 「SmartVision PLAYER テレビを見る」をクリック

テレビ初期設定の画面が表示されます。

4 「次へ」をクリック

TVサーバーの検索が始まります。

チェック

「ライセンス情報が取得できません」と表示されたときは、メッセージにしたがって操作してください。

TVサーバーをお使いの場合は、TVサーバーの名前が画面に表示されたら次の手順に進んでください。

ポイント

- 「TVサーバーが見つかりません。」と表示されたときは、画面のメッセージにしたがってTVサーバーやホームネットワークを確認し、「再検索」をクリックしてください。
- TVサーバーが見つからないときは、「次へ」をクリックして手順7に進み、そのまま初期設定を完了することができます。

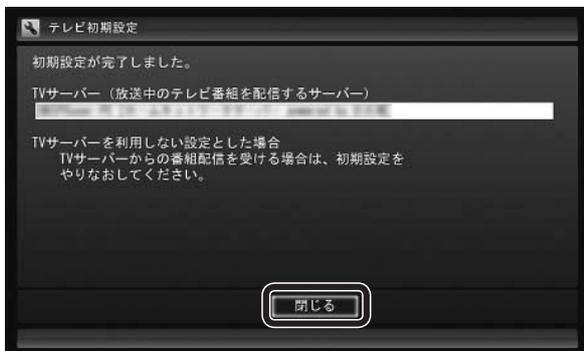
メディアサーバーをお使いの場合は、「TVサーバーが見つかりません。」と表示されてから「次へ」をクリックして手順7に進み、そのまま設定を完了させてください。設定完了後に録画番組一覧の画面が表示されます。

5 「次へ」をクリック

6 TVサーバーの名前を確認し、「次へ」をクリック

ポイント

複数のTVサーバーが表示されたときは、接続するTVサーバーをクリックしてから「次へ」をクリックしてください。

7 「閉じる」をクリック

これで初期設定は完了です。

TVサーバーを接続している場合は、放送中のテレビの映像が表示されます。

TVサーバーが未設定のまま初期設定の操作を最後までおこなったときは、録画番組一覧の画面が表示されます。ライブ配信に対応しているモデルをご利用になるときは、初期設定をやりなおしてください。

SmartVision/PLAYERの基本操作

ここではSmartVision/PLAYERの基本的な操作について説明します。

SmartVision/PLAYERを起動する

1 チャーム バーを表示し、「検索」をクリック

2 「アプリ」をクリック

3 「SmartVision PLAYER テレビを見る」をクリック

SmartVision/PLAYERが起動します。

2回目以降に起動するときは、前回終了したときの画面が表示されます。

SmartVision/PLAYERを操作パネルで操作する

操作パネルのボタンをクリックしてSmartVision/PLAYERを操作します。

操作パネルは、テレビの映像や録画した番組の映像を表示しているときにマウスを動かすと表示されます。

① 音量を調節する
を押すと音量が上がります。を押すと音量が下がります。また、を押すと音量が最小になります(ミュート)。をもう一度押すと消音する前の音量に戻ります。

② テレビメニューを表示する
(テレビメニュー)をクリックすると、テレビメニュー(テレビ関連の機能メニューをまとめた画面)を表示します(p.10)。

③ チャンネルを切り換える※
「CH」のまたはをクリックします。

④ 放送波(地デジ/BS/110度CS)を切り換える※
「放送」をクリックします。クリックするごとに次のように切り換わります。
地上デジタル→BSデジタル→110度CS→地上デジタル→…(以降繰り返し)

⑤ 番組情報を表示する
「番組情報」をクリックします。番組の詳細情報が表示されます。

⑥ 音声を切り換える
「主/副」をクリックします。クリックするごとに音声が切り換わります。切り換わり方は放送によって異なります。

⑦ 画面表示を切り換える
「画面表示」をクリックします。見ている番組のチャンネルや番組名などの情報が表示されます。

⑧ マウスで使う画面(スリムモード/ノーマルモード/アドバンストモード)に切り換える
マウスで使う画面に切り換えます。用途に応じて次のモードがあります。
・スリムモード
チャンネル切り換えや音量の調節など、視聴に必要な最小限の機能のモードです。
・ノーマルモード
テレビ視聴の基本的な操作ができます。
・アドバンストモード
基本的な操作に加えて音声切り換えや番組の情報を表示することができます。
なお、「デジタル」タブ選択時に表示されるボタンのうち、ご使用になれるのは「音声」ボタンのみです。その他のボタン(データ放送に関するボタンなど)は使用できません。

※TVサーバーに接続している場合のみ利用できます。

チェック
マウスで使う画面の操作方法などについて詳しくは、マウスで使う画面右下の?をクリックして表示されるオンラインヘルプをご覧ください。

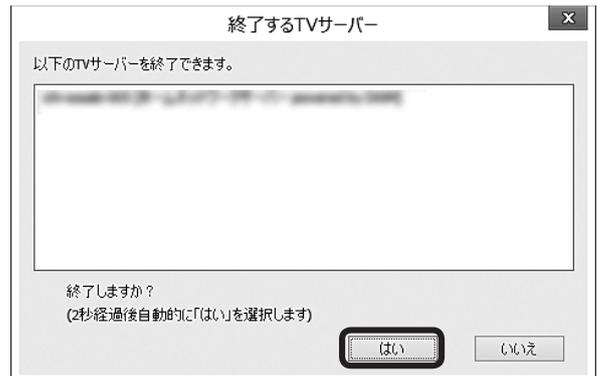
また、「録画番組一覧」や「番組表」など、テレビや録画番組の映像以外の画面が表示されているときは、次の操作パネルが表示されます。

SmartVision/PLAYERを終了する

1 画面右上の ✕ をクリック

SmartVision/PLAYERが終了します。

リモートパワーオフ(Wake on LAN)機能に対応したTVサーバーまたはメディアサーバーが接続されているときは、TVサーバーまたはメディアサーバーを終了してもよいかどうか確認する画面が表示されます。手順2に進んでください。

2 一覧に表示されたTVサーバーまたはメディアサーバーを確認し、「はい」をクリック

TVサーバーとTVモデルのメディアサーバーの終了(シャットダウンやスリープなど)は、サーバー側に搭載しているSmartVisionの設定によります。設定は、SmartVisionの「設定」-「予約録画の設定」-「予約実行時の電源設定」でおこなってください。

チェック
●TVサーバーまたはメディアサーバーを終了させないときは「いいえ」をクリックしてください。
●TVサーバーまたはTVモデルのメディアサーバーの画面には終了のメッセージが表示されます。ここで終了させないことを選ぶこともできます。
●ホームネットワークに接続されたTVサーバーまたはメディアサーバーがリモートパワーオフに対応していないときは、手順2の画面は表示されません。

テレビメニューを使う

テレビメニューとは

テレビメニューは、テレビ関連の機能メニューをまとめた画面です。
操作パネルの[アイコン]をクリックすると表示されます。もう一度クリックすると、テレビメニューの背景に見えている画像に戻ります。

●TVサーバーが接続されている場合

テレビ機能がまとめられています。各放送波のチャンネル選択、番組表、録画番組、予約、設定などがあります。アイコンをクリックして選びます。

各機能の下のメニューが表示されます。メニュー項目をクリックして選びます。

※画面は、2012年の秋冬に発売された地デジ/BS/110度CS･ダブルチューナーモデルのパソコンを、TVサーバーとして使用しているときの例です。

●メディアサーバーが接続されている場合

※メディアサーバーが接続されている場合は、「地上デジタル」、「BS」、「CS」、「番組表」、「予約」のメニューは使用できません。

テレビメニューの使い方

ここでは、2012年の秋冬に発売された地デジ/BS/110度CS·ダブルチューナーモデルのパソコンをTVサーバーとして使用し、地上デジタル放送の番組を見る手順を例に、テレビメニューの操作を説明します。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

> **チェック**
> をダブルクリックすると、テレビメニュー表示後、すぐにもとの画面に戻ってしまいます。はシングルクリックしてください。

2 「地上デジタル」をクリック

「地上デジタル」のアイコンの下にチャンネルが表示されます。TVサーバーで番組表が受信できていれば、番組名も表示されます。

> **チェック**
> - TVサーバーで番組表が受信されていない状態では、番組名が表示されません。
> - TVサーバーで番組表が受信された状態でも、放送局ロゴの受信が完了していないことがあります。この場合、放送局ロゴは表示されません。
> - SmartVision/PLAYERでは、独立データ放送チャンネルやラジオチャンネルは視聴できません。
> - 放送中に視聴できる番組は、接続しているTVサーバーによります。

3 見たい番組をクリック

番組が表示されます。

番組表を使う

TVサーバーに接続している場合は、SmartVision/PLAYERで番組表を見ることができます。番組表では視聴する番組を選んだり録画予約をおこなうことができます。また、好みに合わせた「マイ番組表」を作ることもできます。

番組表を見る

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」をクリックし、番組表を見たい放送波をクリック

番組表の画面が表示されます。

TVサーバーで番組表の受信が完了していないときは、番組表が表示されません。必要に応じて、TVサーバーで番組表を受信してください。

マイ番組表については「マイ番組表を作る」(p.13)をご覧ください。

■番組表の使い方

Ⓐ日付
日付をクリックすると、その日の番組表が表示されます。

Ⓑ番組表チャンネル
チャンネルと放送局が表示されます。

Ⓒ番組表
現在の時刻が青い横線で表示されます。番組はジャンル別に色分けされています。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組をダブルクリックすると、選んだ番組を予約(または視聴)する画面に移ります。

Ⓓプレビュー領域
選局中の番組が表示されます。
画面下のガイダンス領域の「映像画面に戻る」をクリックすると、ここに表示されている番組が全画面表示されます。

Ⓔ番組情報
番組表で選んだ番組の情報が表示されます。
また、番組を右クリックして「番組詳細情報」をクリックすると、詳しい情報が表示されます。

Ⓕガイダンス領域
「日付切換」や「番組表切換」など、番組表で使う機能がボタン表示されます。それぞれのボタンをクリックして、その機能を使用することができます。ガイダンス領域は番組表以外の画面にも表示されます。表示されるボタンは画面によって異なります。

ポイント

- ●画面上部に、現在接続しているTVサーバー名が表示されます。
- ●同じ放送局のチャンネル(たとえば051ch、052ch、053ch)ですべて同じ番組を放送しているときは、番組表では各放送局につき1つのチャンネルだけを表示します。別の番組を放送しているときは番組を重ねて表示します。重なった部分をクリックすると、裏に隠れているチャンネルの番組が表示されます。

■番組表から見たい番組を選ぶ

番組表の画面で、現在の時刻には青い横線が表示されています。
見たい番組をダブルクリックすると、番組を予約する画面が表示されます。

録画予約については、「SmartVision/PLAYERから録画予約する」(p.16)をご覧ください。

ポイント

別の放送波の番組表に切り換えるときは、画面下の「番組表切換」をクリックして選んでください。

■テレビを見る画面に戻る

番組表からテレビを見る画面に戻るには、画面下の「映像画面に戻る」をクリックします。

マイ番組表を作る

お好みのチャンネルだけを登録したマイ番組表を作ることができます。マイ番組表は4つまで作ることができます。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」をクリックし、マイ番組表をクリック

ここでは、ご購入時の状態であらかじめ登録されている「マイ番組1」を選びます。

マイ番組表(ここでは「マイ番組1」)が表示されます。

ポイント

ご購入後、はじめて「マイ番組1」を選んだときは、「表示する放送局が未選択です。」というメッセージが表示されます。

3 画面下の「番組表設定」をクリック

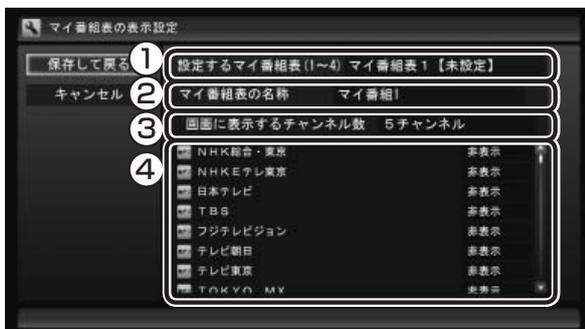
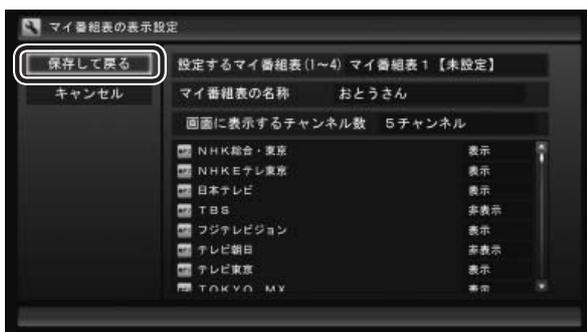
「マイ番組表の表示設定」が表示されます。

4 マイ番組表を設定する

①設定するマイ番組表を選ぶ
「設定するマイ番組表」をクリックし、表示されたメニューで設定したいマイ番組表の番号(1 ～ 4)をクリックしてください。

②マイ番組表の名前を設定する
「マイ番組表の名称」をクリックし、キーボードで名前を入力して【Enter】を押してください。

③画面に表示するチャンネル数を選ぶ
「画面に表示するチャンネル数」をクリックし、表示されたメニューで1画面に表示するチャンネルの数をクリックしてください。
「5チャンネル」・「7チャンネル」・「9チャンネル」のいずれかを選択できます。

④マイ番組表に登録するチャンネルを選ぶ
マイ番組表に登録するチャンネルの「非表示」をクリックし、表示されたメニューで「表示」をクリックしてください。
登録を解除するときは、「表示」をクリックして、表示されたメニューで「非表示」をクリックしてください。

5 「保存して戻る」をクリック

設定が保存され、マイ番組表が表示されます。

TVサーバーやメディアサーバーで録画された番組を再生する

再生の方法

録画された番組を、SmartVision/PLAYERで視聴することができます。

1 操作パネルの をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「録画番組一覧」をクリックし、再生したい番組が録画されているTVサーバーまたはメディアサーバーをクリック

「録画番組一覧」画面が表示されます。

チェック

TVサーバーやメディアサーバーを示すアイコンに、"!"がついた状態で表示されることがあります。

詳しくは「"!"マークがついたTVサーバー、メディアサーバーについて」(p.19)をご覧ください。

3 番組を選んで再生する

Ⓐジャンルを絞り込むことができます。

Ⓑ再生したい番組を選びます。

Ⓒ画面下の「再生」をクリックします。

再生が始まります。

ポイント

- ●画面の左側で、再生したい番組が録画されているほかのTVサーバーまたはメディアサーバーを選ぶこともできます。
- ●番組のサムネイル画像に表示されるマークの意味は以下のとおりです。

  「未」:まだ一度も再生していない番組
- ●短時間(1 ～ 3秒程度)だけ録画した番組は正しく再生できないことがあります。

再生中は、普通のビデオと同じように、一時停止、早送り、巻き戻し、スキップなどの操作ができます。

ポイント

早送り、巻き戻しは4段階で切り換えることができます。

4 再生を終了するときは、■をクリック

「録画番組一覧」に戻ります。

●**テレビを見る画面に戻る**

「録画番組一覧」からテレビを見る画面に戻るには、画面下の「映像画面に戻る」をクリックしてください。

きこえる変速再生

「きこえる変速再生」を使うと、録画番組を音声つきで、速くまたはゆっくり再生できます。たとえば、「お急ぎモード」でニュース番組を短時間で視聴したり、「じっくりモード」でゆっくり言葉を聞き取りながら、外国語映画を視聴したりする際に便利です。

●お急ぎモード

通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、操作パネルの▲をクリックします。クリックするたびに、再生のスピードが5段階(1.2倍→1.4倍→1.6倍→1.8倍→2.0倍)で速くなります。再生のスピードを遅くする場合は、▼をクリックします。

●じっくりモード

通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、操作パネルの▼をクリックします。クリックするたびに、再生のスピードが3段階(0.9倍→0.7倍→0.5倍)で遅くなります。再生のスピードを速くする場合は、▲をクリックします。

チェック

早送りや巻き戻し、一時停止などの操作をおこなっても、「きこえる変速再生」機能は解除されません。視聴を再開すると、それぞれの操作をおこなう前のスピードで再生されます。

見たいとこ再生

2012年の秋冬に発売されたNEC製のパソコンをTVサーバー /メディアサーバーとして利用している場合は、本編チャプターだけを配信(再生)する「見たいとこ再生」機能を使うことができます。
設定は、TVサーバーまたはメディアサーバー側でおこないます。

1 TVサーバーまたはメディアサーバーのSmartVisionを起動する

2 マウスで使う画面(ノーマルモードまたはアドバンストモード)で「設定」をクリック

3 左側の「詳細」をクリックし、「ホームネット」タブをクリック

4 「ホームネット内で配信時に「見たいとこ再生」機能を利用する」のチェックボックスをオンにする

5 「OK」をクリック

これで、録画番組を配信するときの、「見たいとこ再生」機能が有効になります。

SmartVision/PLAYERから録画予約する

TVサーバーに接続している場合は、SmartVision/PLAYERからTVサーバーに録画の予約を入れることができます。

番組表から録画予約する

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」をクリックし、予約する放送の種類をクリック

ここでは「地上デジタル」を選びます。

番組表が表示されます。

3 予約する番組を決める

①日付をクリック

②予約したい番組をクリック

③「予約」をクリック

番組を予約する画面が表示されます。

> **チェック**
> - 予約したい番組をダブルクリックして、予約の画面を表示させることもできます。
> - 放送中の番組をクリックしたときは、「予約する」と並んで「視聴する」と表示されます。
>   「視聴する」をクリックすると、その番組を見ることができます。録画はされません。
> - 番組の残り時間が5分未満の場合は、予約する画面は表示されずに、その番組が表示されます。

4 予約内容を設定する

① 番組の情報を確認する

② 予約する動作を選ぶ

「予約録画」をクリックし、表示された一覧から予約する動作を選んでクリックしてください。

予約録画 （通常録画フォルダーに保存）	予約した番組を録画し、通常録画フォルダーに保存します。
予約録画 （録画フォルダー 2に保存）	予約した番組を録画し、録画フォルダー 2に保存します。

※TVサーバーの録画フォルダー構成がご購入時の状態の場合

③「録画モード(画質)」を選ぶ

「録画モード(画質)」をクリックし、表示された一覧から録画モードを選んでクリックしてください。

④「外でもVIDEO録画」

「する」を選ぶと、録画する番組を外でもVIDEOの候補(携帯電話に転送する候補)として設定できます。

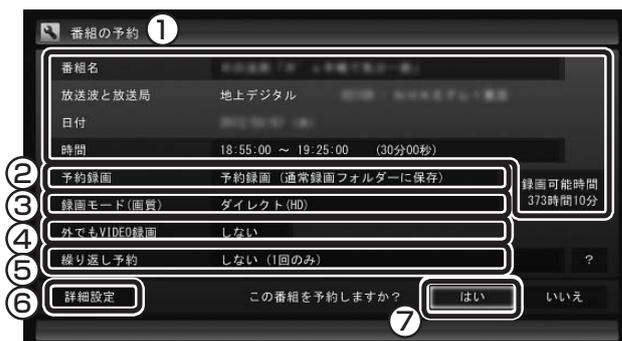
⑤「繰り返し予約」を設定する

「繰り返し予約」をクリックし、表示された一覧から繰り返し予約の種類を選んでクリックしてください。

しない （1回のみ）	番組表で選んだ番組のみを予約します。通常はこちらを選んでください。
する （シリーズ）	シリーズものの番組を続けて予約します(次回以降の放送も自動的に録画)。
する （時間指定）	予約した放送局の、同じ曜日·同じ時間帯の番組を繰り返し予約します。番組の放送時間の変更には追従しません。

⑥「詳細設定」をおこなう

「詳細設定」をクリックし、表示された画面でさらに詳細な設定をおこなうことができます。

⑦「はい」をクリック

「番組の予約」画面が閉じ、「予約しました」というメッセージが表示されます。

チェック
録画モードなど予約のさまざまな設定について詳しくは、TVサーバーとして使用するパソコンに添付された『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

5 「閉じる」をクリック

番組表に戻ります。

テレビ画面に戻るときは、画面下の「映像画面に戻る」をクリックしてください。

これで、番組の予約ができました。

ポイント
予約内容は「予約一覧」画面で確認できます。この画面で、録画予約の変更や削除をおこなうこともできます。

番組を検索して予約する

番組表のデータから、出演者などのキーワードを指定して番組を検索できます。

1 「番組表から録画予約する」の手順1～2(p.16)をおこなう

番組表が表示されます。

2 画面下の「その他機能の表示」をクリックして、表示されたサブメニューから「番組の検索」をクリック

「番組表の検索」画面が表示されます。

3 検索条件を設定する

次の4つの条件を設定します。すべて指定する必要はありません。

①「キーワード」:
キーボードで検索用のキーワードを入力します。

②「ジャンル」:
クリックして検索するジャンルを選びます。

③「番組表の種類」:
クリックして検索する番組表を選びます。

④「放送局」:
クリックして検索する放送局を選びます。

4 「検索実行」をクリック

検索結果が表示されます。

5 予約したい番組をクリックして、画面下の「予約」をクリック

「番組の予約」画面が表示されます。この後の操作は「番組表から録画予約する」の手順4(p.16)以降をご覧ください。

番組表を使わないで予約する(時間指定)

放送局や放送時間などを指定して予約できます。

1 操作パネルの をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「予約 」をクリックし、「時間指定予約」をクリック

予約を設定する画面が表示されます。

3 必要に応じて設定をおこない、「はい」をクリック

これで予約は完了です。

予約を確認する、予約を変更する

TVサーバーの録画予約を確認できます。

1 操作パネルの をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「予約 」をクリックし、「予約一覧」をクリック

予約一覧が表示されます。

予約の詳しい内容を確認したり、予約を変更または取り消すときは次の手順に進んでください。

ポイント
予約一覧で、画面上の予約の種類をクリックして切り換えることもできます。

3 予約の詳しい内容を確認したい番組をクリックし、画面下の「予約変更」をクリック

予約の詳しい内容が表示されます。

4 必要に応じて予約の内容を変更し、「予約変更」をクリック

予約一覧に戻ります。

ポイント
「予約を取消」をクリックして予約を取り消すこともできます。

予約をするときの注意

次の番組は予約できません。
・有料放送番組
・年齢による視聴制限が設定された番組

その他の機能

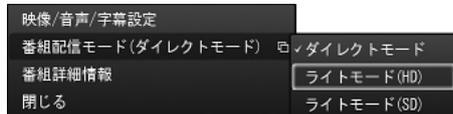
番組配信モードを変更する

TVサーバーとの通信速度(映像データの転送速度)が不足すると、SmartVision/PLAYERに表示される映像がコマ落ちしたり、ブロックノイズで乱れることがあります。
このような場合、TVサーバーから配信されるデータの量を制限して、映像の乱れを減らすことができます。これを「番組配信モード」と呼びます。

1 テレビや録画番組の映像が表示されているとき、右クリックする

サブメニューが表示されます。

2 「番組配信モード」をクリックし、いずれかの番組配信モードをクリック

映像/音声/字幕設定	
番組配信モード(ダイレクトモード)	✓ダイレクトモード
番組詳細情報	ライトモード(HD)
閉じる	ライトモード(SD)

ダイレクトモード:
　TVサーバーで受信(録画)されたままのデータが配信されます。

ライトモード(HD):
　配信されるデータの量が最大で約8Mbpsになります。画質は「ダイレクトモード」より低くなります。

ライトモード(SD):
　配信されるデータの量が最大で約2Mbpsになります。最大解像度が720×480になり、画質は「ライトモード(HD)」より低くなります。

「番組配信モード」が変更されます。

ポイント

- 「番組配信モード」の変更は、この機能に対応しているTVサーバーでのみ使用できます。
- 次にSmartVision/PLAYERを起動したときも「番組配信モード」は変更した状態が保持されます。TVサーバーとの通信速度が改善した場合などは、あらためて設定しなおしてください。
- 「番組配信モード」を変更し、TVサーバーから配信されるデータの量を制限しても、映像の乱れが改善されないときは、ネットワークの環境を見直してください。それでも改善されない場合は、TVサーバーの電波受信環境に問題がないか確認してください。

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定をやりなおす

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定をやりなおすことができます。

ポイント

ホームネットワークにTVサーバーを追加した場合などは、SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定のやりなおしが必要です。

1 操作パネルの📺をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「設定🔧」をクリックし、「初期設定のやりなおし」をクリック

初期設定のやりなおしの画面が表示されます。

3 「SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定」の手順4(p.7)以降の操作をおこなう

TVサーバーを切り換える

ホームネットワークに複数のTVサーバーが接続されているときは、テレビメニューで切り換えることができます。

1 操作パネルの📺をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「TVサーバー切換」をクリックし、使用するTVサーバーをクリック

TVサーバーが切り換わります。

ポイント

TVサーバーの録画番組は、この操作をしなくてもすべて「録画一覧」の画面に表示されます。

SmartVision/PLAYERのバージョンを確認する

1 操作パネルの📺をクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「情報」をクリックし、「バージョンの確認」をクリック

SmartVision/PLAYERのバージョンが表示されます。

付　録

“！”マークがついたTVサーバー、メディアサーバーについて

テレビメニューの「録画番組一覧」を選択したときに表示される一覧画面や、一覧画面でアイコンをクリックしたときに表示される「録画番組一覧」画面には、以前に検出したことのあるTVサーバーやメディアサーバーのアイコンが表示されます。
これらのアイコンのうち、ホームネットワークからの接続が切れていたり、電源が入っていないサーバーのアイコンには“！”マークがつきます。
“！”マークのついたTVサーバーやメディアサーバーをお使いになるときは、TVサーバーやメディアサーバーの電源を入れて接続を確認してください。

TVサーバーまたはメディアサーバーがリモートパワーオン(Wake on LAN)機能に対応している場合は、“！”マークのついたTVサーバーまたはメディアサーバーのアイコンをクリックしたときにリモートで電源を入れることができます。
リモートパワーオンの設定については、「リモートパワーオン(Wake on LAN)機能を利用するための準備」(p.6)をご覧ください。

SmartVision/PLAYERとSmartVisionの機能比較

SmartVision/PLAYERは、テレビ受信機能の無いパソコンでテレビを楽しむためのソフトです。
また、ホームネットワーク上のTVサーバーやメディアサーバーから配信されるデジタル放送番組を再生することができます。

＜SmartVision/PLAYERの機能＞

・TVサーバーで受信した現在放送中の番組を視聴する
・TVサーバーやメディアサーバーで録画した番組を再生する
・TVサーバーで取得したテレビの番組表を確認する
・TVサーバーに録画の予約を入れる

SmartVisionは、テレビの視聴や番組録画だけでなく、テレビを楽しむためのいろいろな機能を持っています。

※SmartVision/PLAYERは、以下の機能をサポートしていません。

＜SmartVisionの主な機能＞

・録画機能
・録画モード変換
・編集機能
・レコーダ(チューナ)切り換え
・データ放送
・字幕表示
・タイムシフト
・チャプターに関する機能
・つぶやきプラス
・外でもVIDEO ／外でもVIDEOワイヤレス
・ひかりＴＶ視聴
・ダビング(光ディスク保存)機能、など

SmartVision/PLAYER
操作ガイド

初版　2012年10月
NEC
853-811064-240-A

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）